

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」高鍋町の結果について

本調査は、小学校第5学年及び中学校第2学年を対象とした実技に関する調査と児童生徒質問紙調査です。

今回の調査によって測定できることは、学校における教育活動の一部ではありますが、結果を真摯に受け止め、今後の指導に生かしていくことが大切であると考えています。

町教育委員会といたしましては、この結果を分析し、児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣を把握し、体力の向上に向け、取組の重点を定め、各学校の実態に応じて支援をしてみたいと考えています。

また、子どもたちの健やかな成長のためには、家庭、地域の協力が欠かせません。今後とも各学校へのご理解とご協力をお願いいたします。

1 令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の概要について

○ 実施日

令和5年4月～7月

○ 対象

小学校第5学年（男99名 女78名）中学校第2学年（男84名 女87名）

○ 目的

- ・ 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・ 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ・ 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

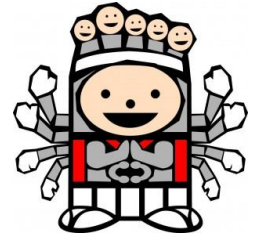
○ 内容

ア 実技に関する調査【テスト8種目】

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ボール投げ（小学校はソフトボール 中学校はハンドボール）

*中学校は、持久走（男子1500m、女子1000m）又は20m シャトルラン

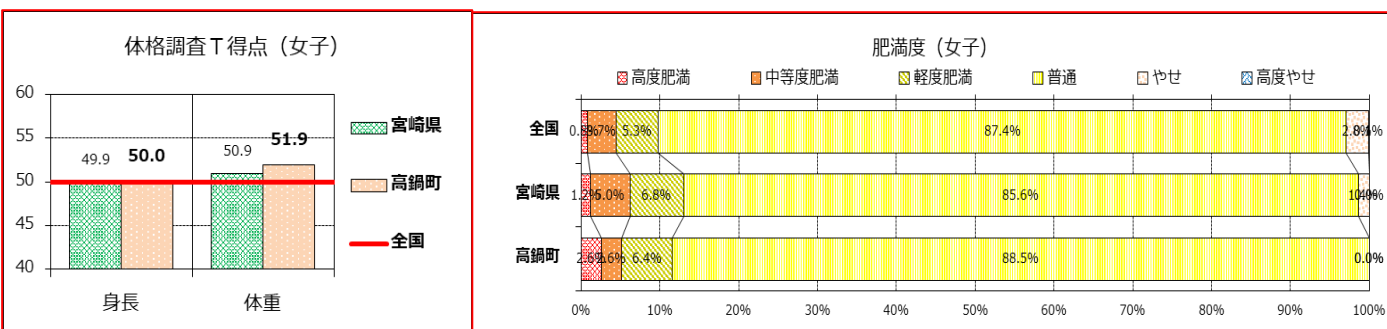
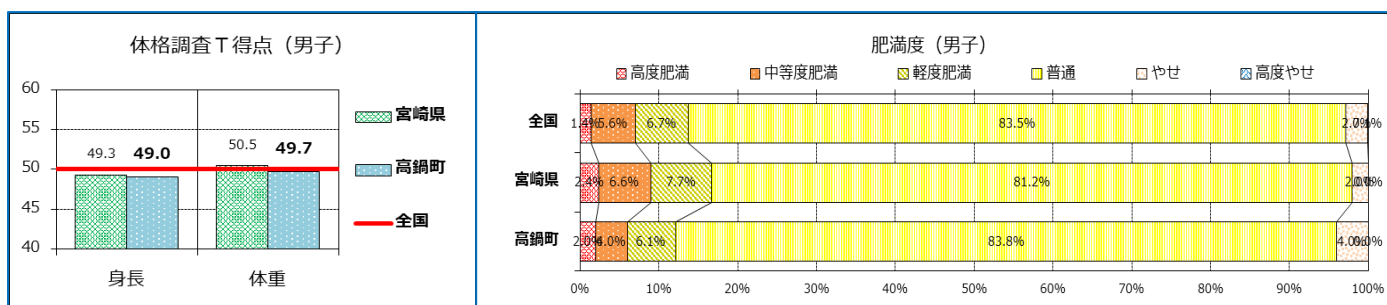
イ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等）



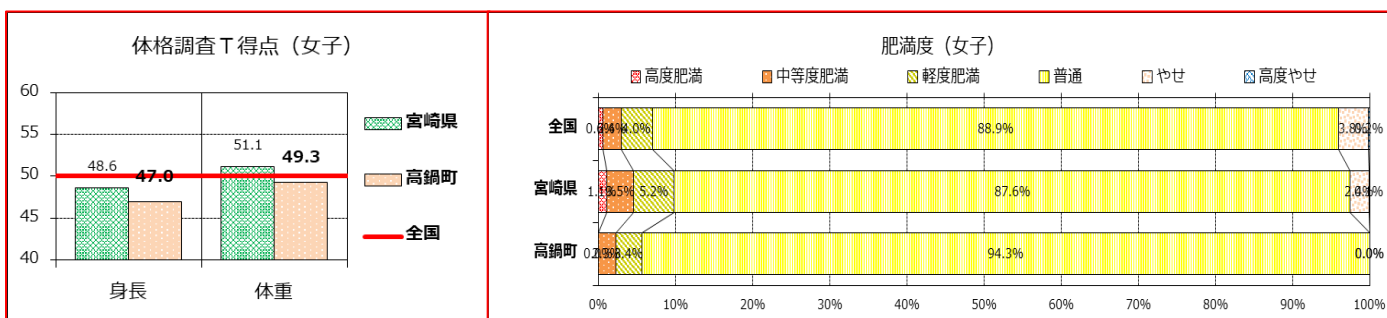
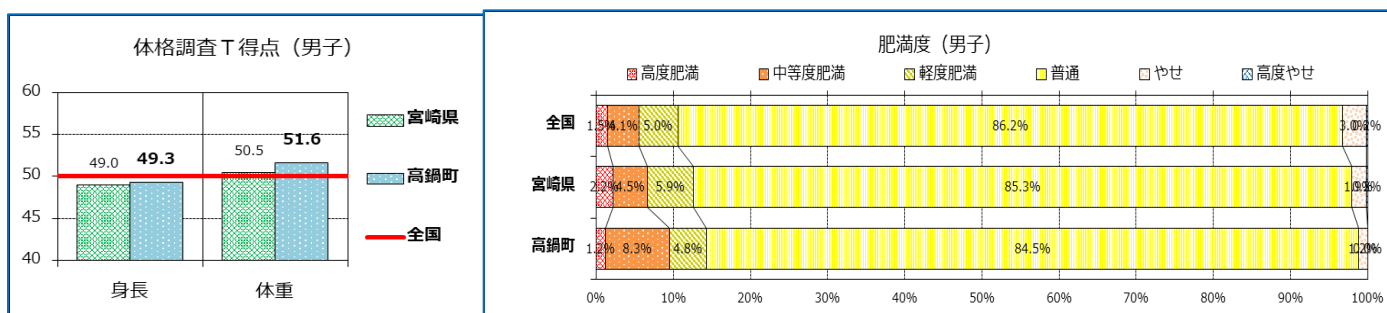
体力テスト種目	単位	体力要素	測定
① 握力	kg	筋力	左右握力の平均値
② 上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
③ 長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
④ 反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
⑤ 20mシャトルラン 持久走（中学校）	回 分・秒	全身持久力 長距離走能力	20m 走行の折り返し回数 男子 1500m、女子 1000m の走行時間
⑥ 50m走	秒	疾走能力	50m の疾走時間
⑦ 立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
⑧ ボール投げ	m	巧緻性・投球能力	ソフト（ハンド）ボールを遠投した距離
体力合計点	点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点	
総合評価	5段階	8種目の体力テストをすべて実施した場合、体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価	

■ 体格集計

(1) 小学校



(2) 中学校



T得点：全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する平均 50 点、標準偏差 10 点の標準得点。「T得点=50+10×(調査結果-平均値)/標準偏差」

【小学校】

- 男子は、肥満及び痩身傾向の出現率は、全国とほぼ同程度の状況にあります。
- 女子は、肥満の出現率は全国とほぼ同程度で、痩身傾向の出現率は0%と良好の状況にあります。

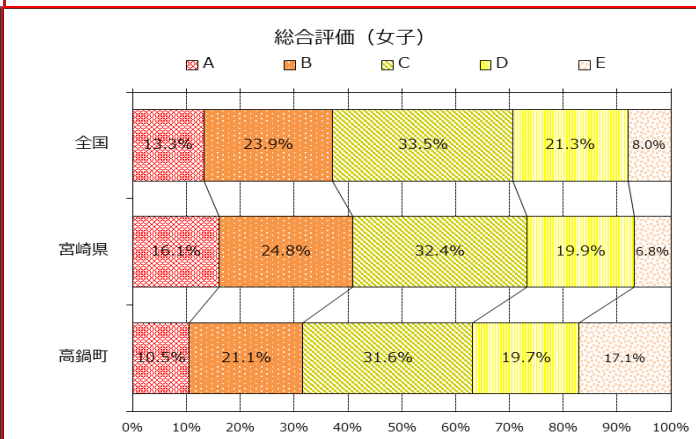
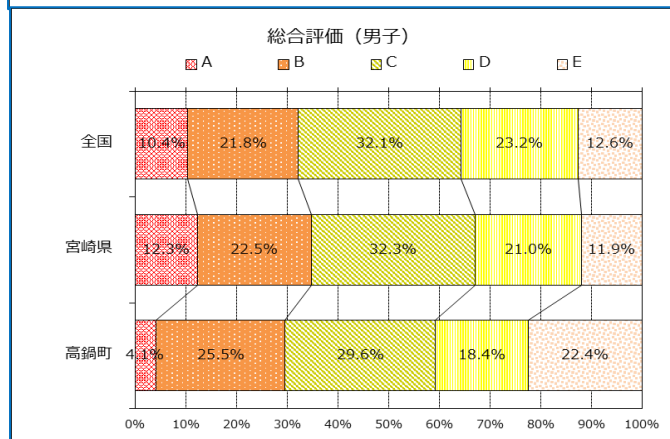
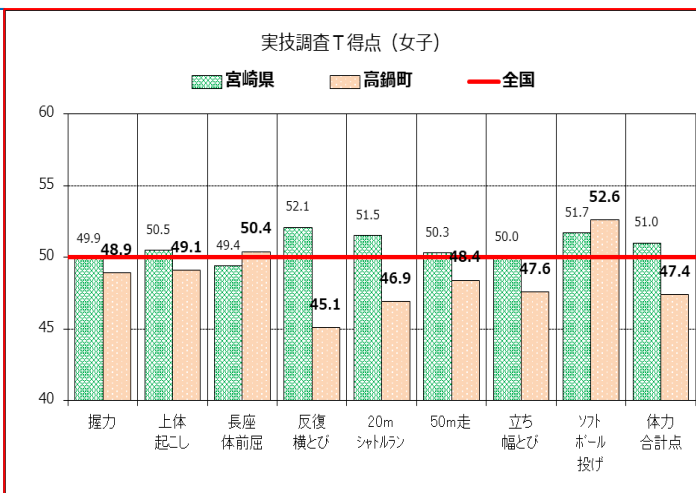
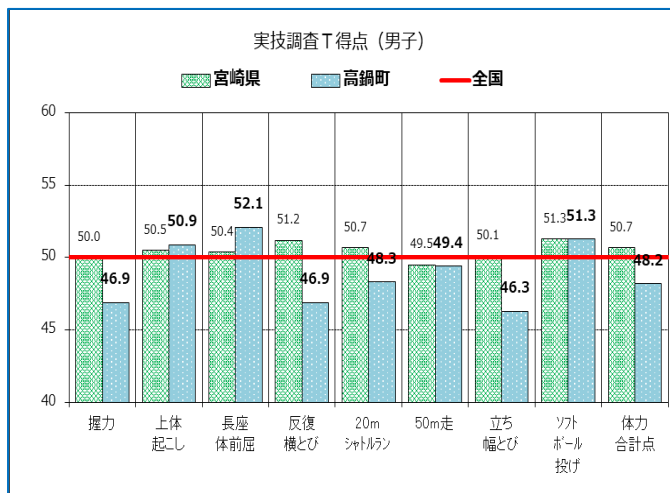
【中学生】

- ▲ 男子は、全国に比べ肥満傾向児童の出現率の割合が3.7%とやや高い状況にあります。
- 女子は、肥満の出現率は全国とほぼ同程度で、痩身傾向の出現率は0%と良好の状況にあります。

■ 実技集計

(1) 小学校 【男子】

【女子】



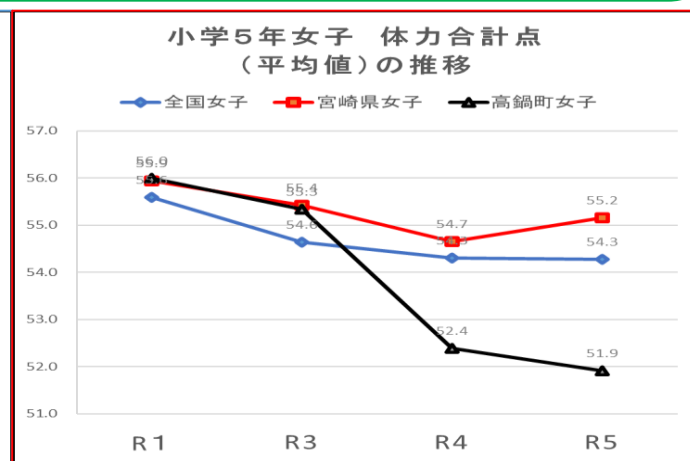
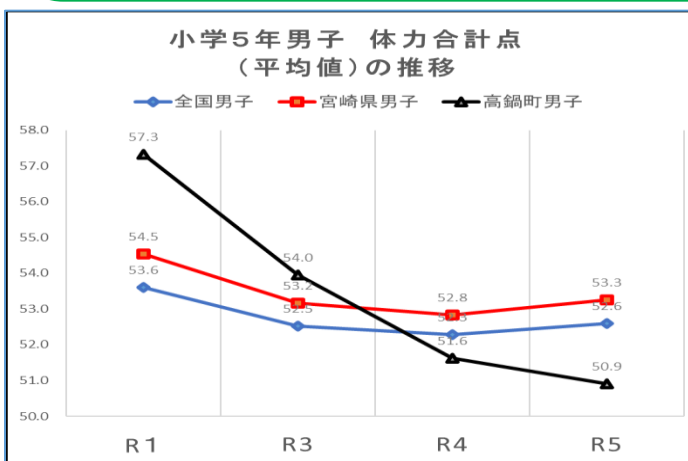
【男子】

- 体力の合計得点は、全国及び県の合計得点を下回っています。(8種目中3種目が全国平均値を上回る) 「握力」「反復横とび」「立ち幅とび」は実技調査 T 得点で3得点以上下回っています。
- 総合評価A群の割合が全国より6.3%低く、E群の割合は、9.8%高い状況にあります。

【女子】

- 体力の合計得点は、全国及び県の合計得点を下回っています。(8種目中2種目が全国の平均値を上回る) 「反復横とび」は実技調査 T 得点で4.9得点下回っています。
- 総合評価A B群の割合が全国に比べ5.6%低い状況にあります。総合評価E群の割合は、高い状況にあります。

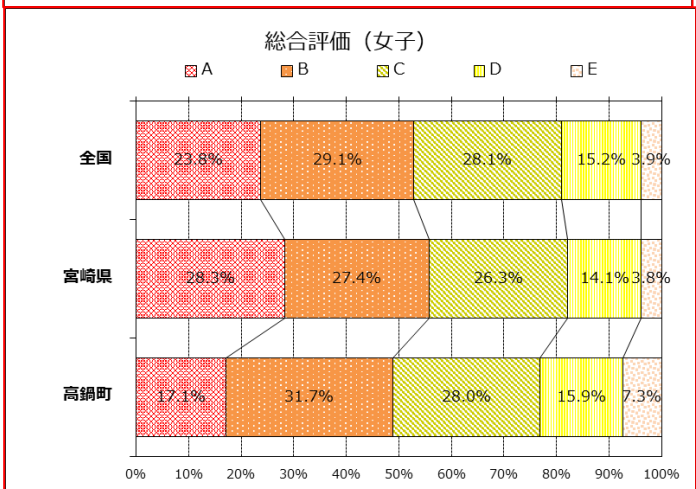
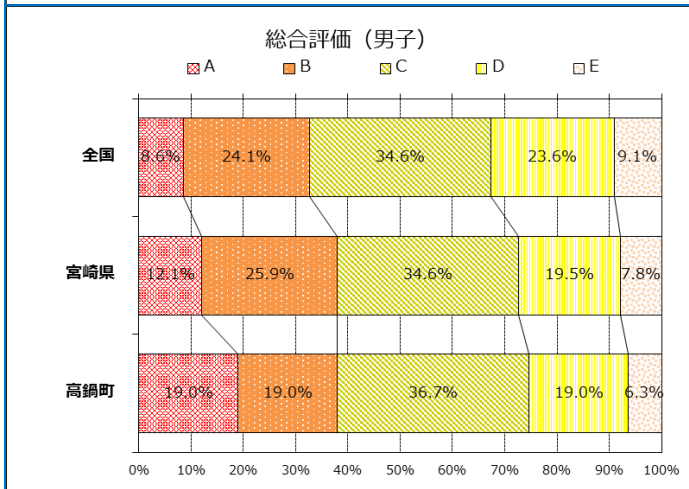
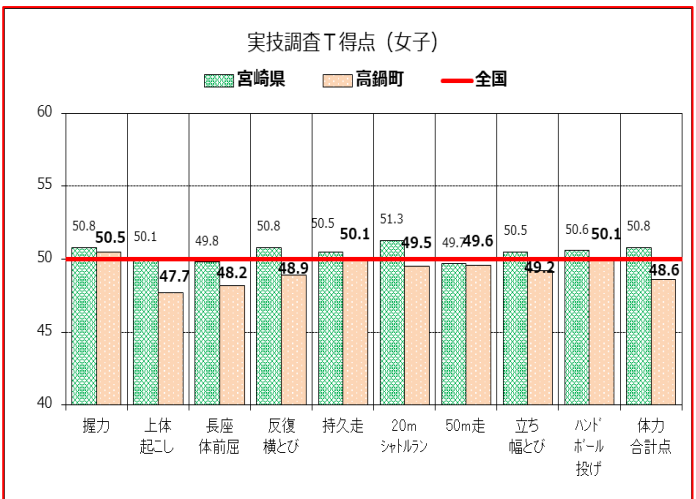
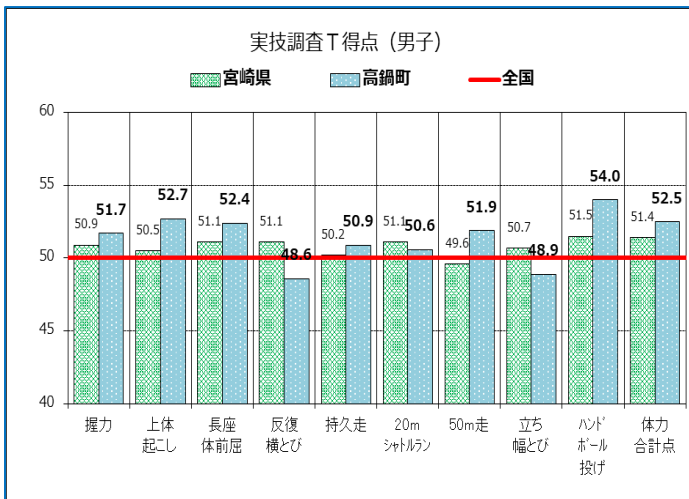
【男女】児童の体力は全国的に低下傾向にありますが、コロナ発生(令和元年後半)後から、本町児童の体力(下図:体力の推移)は、著しく低下している状況です。体力向上への対策改善を図る必要があります。



(2) 中学校

【男子】

【女子】



【男子】

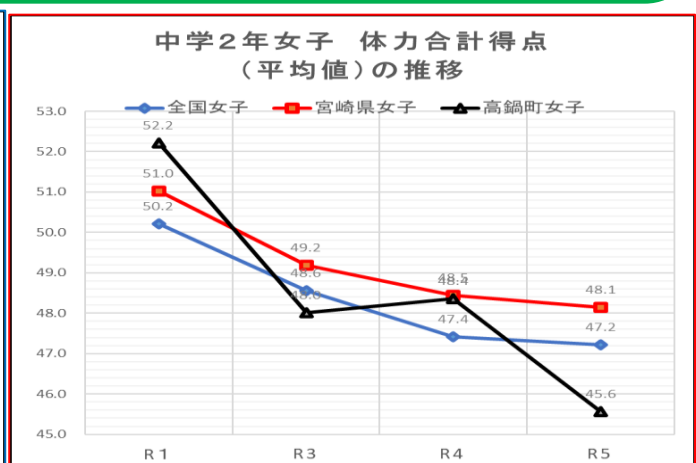
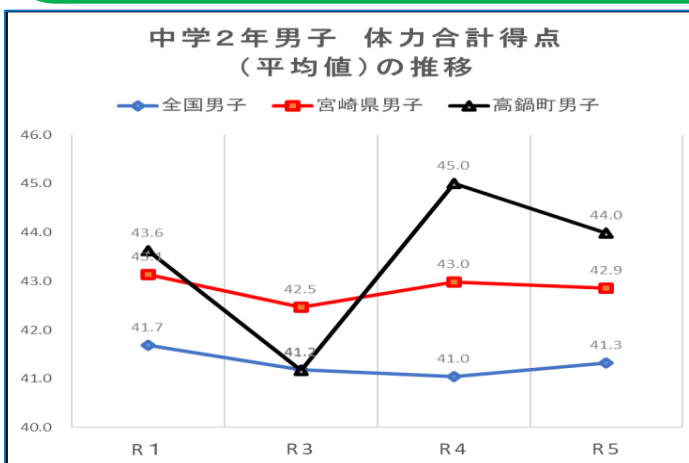
◎ 体力の合計得点は、全国及び県を大きく上回っています。(9種目中7種目が全国の平均値を上回る)
特に「ハンドボール投げ」は実技調査T得点で4.0得点上回っています。

◎ 総合評価A群の割合が全国及び県に比べ高い状況にあり、総合評価DE群の割合は低く、バランスの良い状況にあります。

【女子】

● 体力の合計得点は、全国及び県の合計得点を下回っています。(9種目中3種目が全国の平均値を上回る)
「上体起こし」は実技調査T得点で2.3得点下回っています。

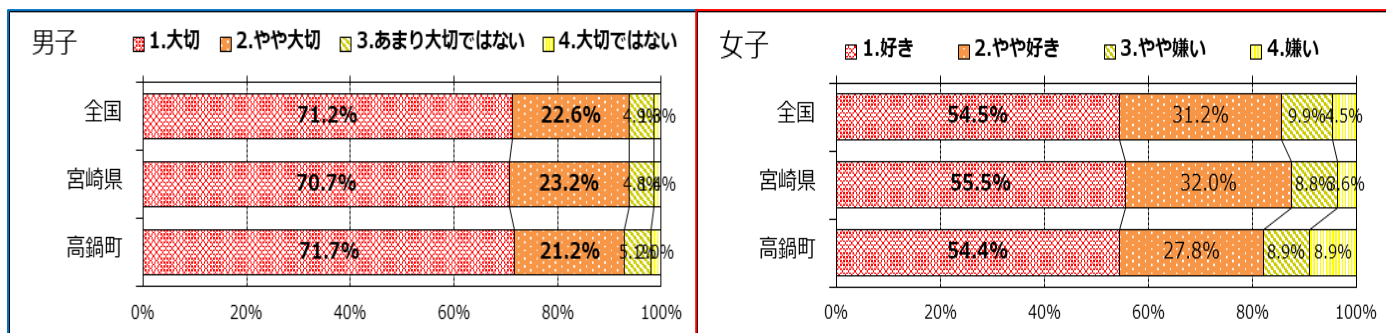
▲ 総合評価AB群の割合が全国と同程度の状況にありますが、総合評価DE群の割合は、全国及び県より高い状況にあります。コロナ発生(令和元年後半)後から、本町女子生徒の体力は著しく低下している状況です。



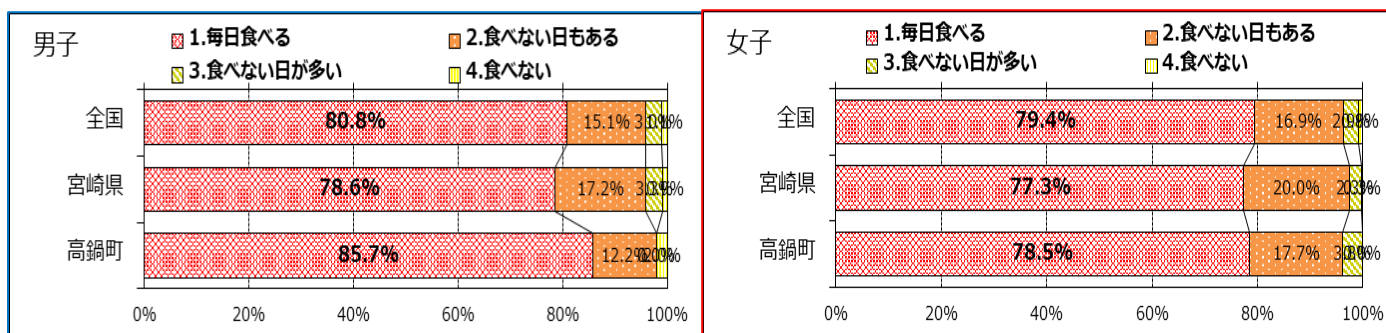
■ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等）

(1) 小学校

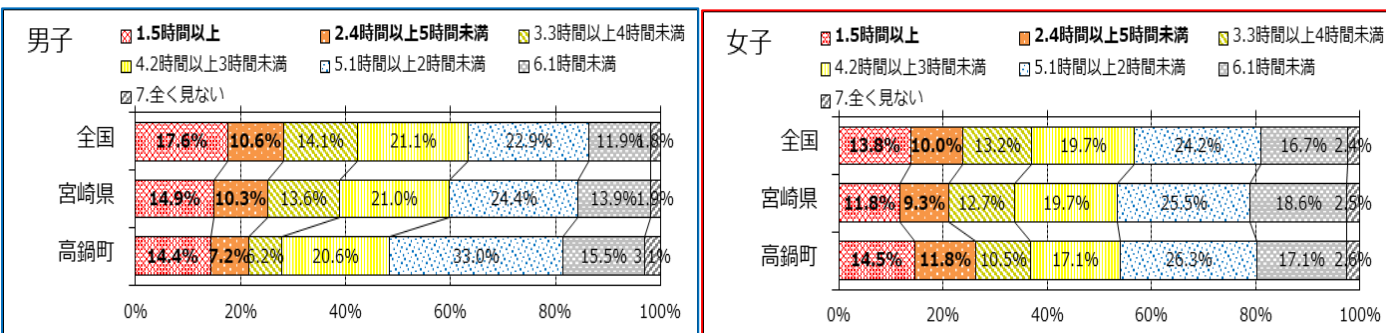
○ .運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切なものですか。



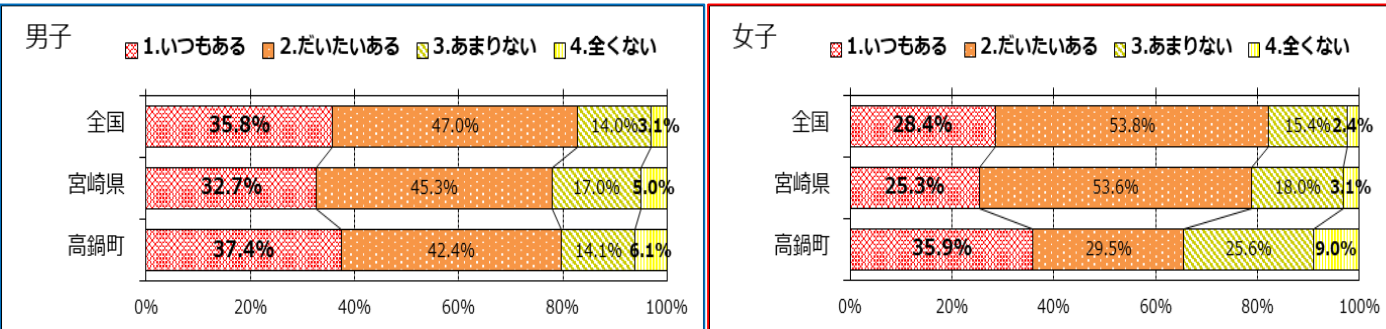
○ 朝食は毎日食べますか。（学校が休みの日もふくめます）



○ 平日（月～金曜日）について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



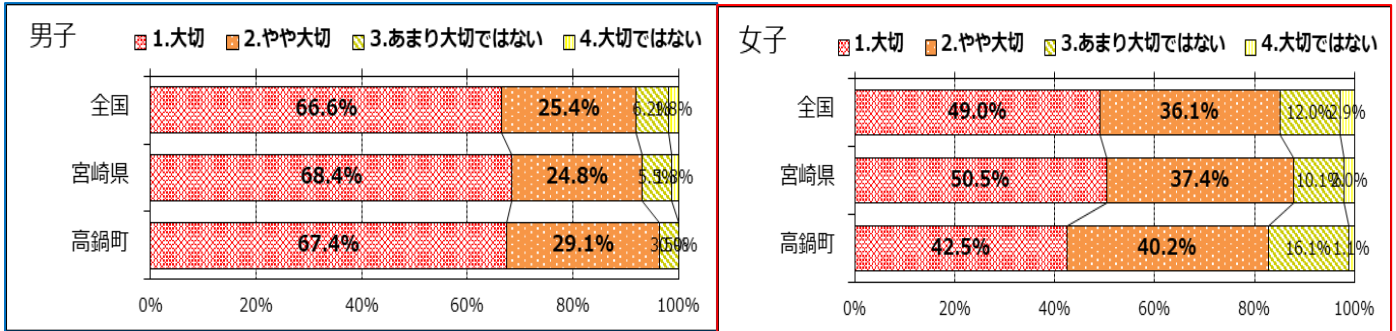
○ 体育の授業で、目標（ねらい・めあて）を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



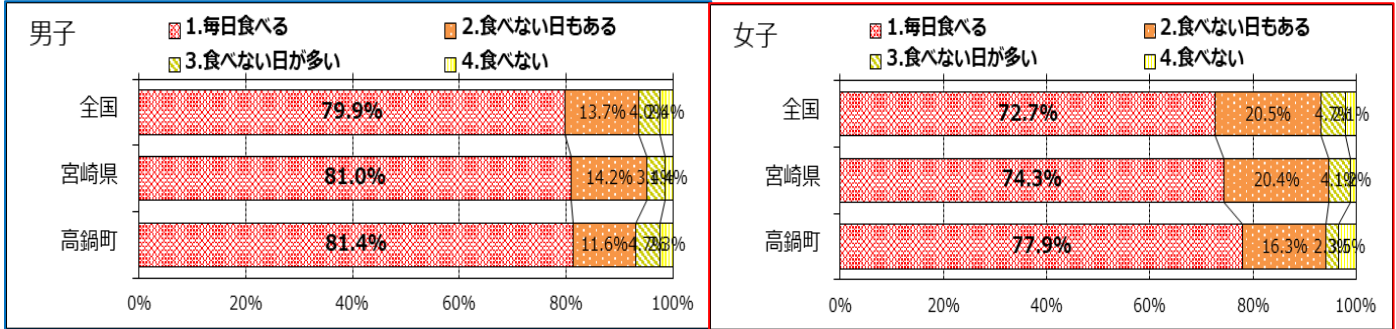
- 運動やスポーツをすることを「大切・やや大切」と回答した児童は、男女ともに全国・県を下回っております。特に女子児童は、全国・県を大きく下回っております。
- ▲ 朝食を「毎日食べる」と回答した児童は、男子は、全国・県を上回っており、女子はやや下回っています。
- ▲ 平日学習時間以外で、テレビやゲーム機等の画面を長時間（4時間以上）見ている児童は、男子は全国・県より少ない傾向ですが、女子はやや多い傾向にあります。
- 体育の授業で、目標（ねらい・めあて）を意識した学習や協働的な学びで、「いつもある」「全くない」と回答した児童が共に全国・県を上回っています。教師間（学級担任）において目標を明確にした授業づくりにおいて2極化の傾向が見られます。授業の工夫改善が必要です。

(2) 中学校

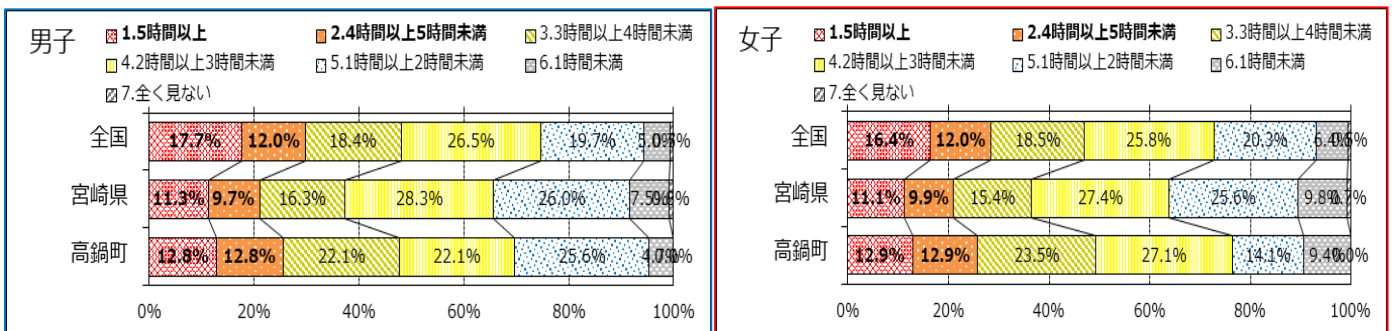
○ . 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切なものですか。



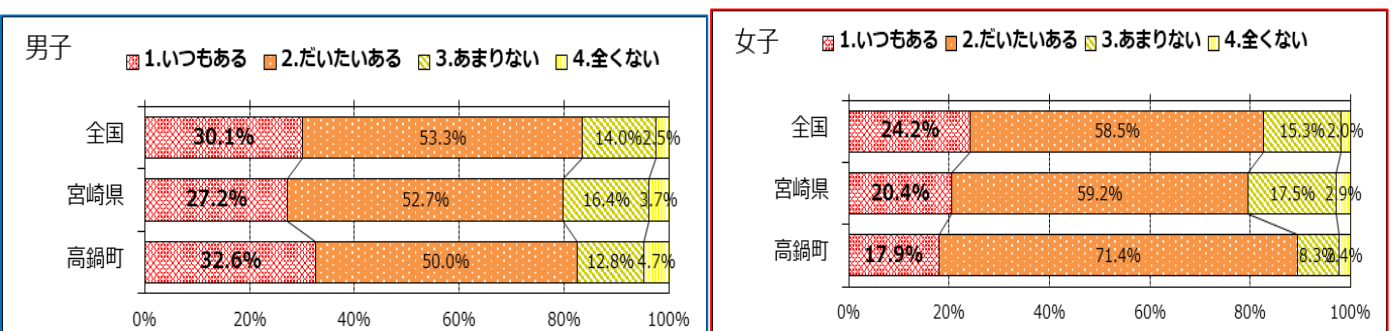
○ 朝食は毎日食べますか。（学校が休みの日も含める）



○ 平日（月～金曜日）について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



○ 保健体育の授業で、目標（ねらい・めあて）を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



- ▲ 運動やスポーツをすることを「大切・やや大切」と回答した生徒は、男子は、全国・県を上回っていますが、女子は全国・県を下回っております。
- ▲ 朝食を「毎日食べる」と回答した生徒は、男女共に全国・県を上回っておりますが、「食べない」と回答した女子生徒は全国・県よりやや高い状況にあります。
- 平日学習時間以外でのテレビやゲーム機等の画面を見ている時間（4時間以上）は、男女共に全国と比較して低い状況ですが、県と比較すると高い状況にあります。
- ▲ 保健体育の授業で、目標（ねらい・めあて）を意識した学習や協働的な学びで、「いつもある」と回答した生徒は、男子は全国・県を上回っていますが、女子は全国・県を下回っております。